

横浜市立金沢動物園で今年2頭目の オオツノヒツジの赤ちゃんが誕生しました

金沢動物園では、令和5年6月30日(金)にオオツノヒツジの赤ちゃん(メス 愛称:ワサビ)が誕生しました。5月30日生まれの「ビバ(メス)」に続き、今年2頭目のオオツノヒツジの誕生です。

今回出産した母親の「コハル」は、これまで3度の出産・子育てを経験しているベテランです。母子ともに落ち着いており、今後は親子の様子を見ながら展示の準備を進めていきます。ワサビとビバが展示場を跳ね回り、賑やかなオオツノヒツジの群れになる日をぜひ楽しみにお待ちしております。



6月30日生まれの「ワサビ」(7月5日撮影)

【誕生した赤ちゃんについて】

誕生日時 : 令和5年6月30日(金)午前7時14分(監視カメラの映像により確認)

性別 : メス

愛称 : ワサビ(Wasabi)

母親の愛称「コハル」にちなんで、春の植物でWから始まる「ワサビ」と名づけました。

※金沢動物園のオオツノヒツジは、アルファベット順に愛称をつけており、今回の赤ちゃんは「W」から始まります。

出生時体重 : 4.8kg

両親 : 父親 マンサク(6歳)、母親 コハル(6歳)

金沢動物園



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会



お問合せ先

金沢動物園 園長 小國 徹 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 オオツノヒツジについて

和名	オオツノヒツジ
英名	Rocky Bighorn Sheep
学名	<i>Ovis canadensis</i>
分類	鯨偶蹄目 ウシ科
分布	ロッキー山脈の高地の斜面、岩壁のある山すそ
特徴	オスは体高 80~100cm、体長 120~170cm、体重 57~140 kg。 メスはオスより一回り小さい。10 頭程度の小さな群れで暮らす。 メスを巡ってオス同士が争うことがあり、その角突きは有名。
国内飼育状況	2 園館 ※令和 5 年 6 月 30 日時点
当園飼育頭数	15 頭（オス 7 頭、メス 8 頭） ※今回生まれた個体を含む

2 金沢動物園について

- ◆入園料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
(毎週土曜日高校生以下無料)
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30~16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週月曜日 (祝日の場合は翌日) 12/29~1/1 ※臨時開園あり
- ◆交通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分
②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分 (土・日・祝のみ)
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100